## 大和市 つどいの広場事業

# こども~る鶴間通信 [No.136] i







《運営》 特定非営利活動法人 地域家族しんちゃんハウス



fujico.

☆子育で親子の交流つどいの広場の提供 ☆子育でに関する相談・援助

○地域の子育て関連情報の提供

利用対象者

★乳幼児(0~3歳未満児)とその親(保護者)

★妊婦さん

《お問い合わせ》

電話: 090-3685-2288(こども~るフォン)

場所: イオンモール大和 4F(ライトコート側) 時間: AM10:00~PM6:00 (月曜日~日曜日)360日

こども~る鶴間のライトはなぜ暗くしてあるかご存じですか? こども~る閉所 赤ちゃんの脳活動に最適にしてあるからです。 12/29~1/3 大人は明るいのが良いかもしれませんが、赤ちゃんには違います。 光の刺激が強かったり多かったりすると興奮してしまうのです。 保. 経/保. 経 看. 経/栄. 経 12 10 11 保. 経/保. 子 看. 保/栄. 経 保. 保/保. 保. 経/看. 経 保. 経/保. 終 保. 経/保. 経 18 16 南林間中学校職業体験 14:00~17:00 (13:30~16:30) 保. 経/保. 経 保. 経/保. 経 保. 保/栄. 経 保. 経/保. 経 保. 経/保. 経 保. 経/保. 絵 26 22 25 保. 保/保. 保. 経/保. 経 保. 保/保. 経 保. 経/保. 経 保. 子/保. 経 27 28 30 31 17.18日は中学生が職業体験で 入ります。ご理解とご協力をお願 いいたします。 (14:00~16:00) 保. 経/保. 経 保 経/保 経 保. 子/保. 絵 助産師に相談にいらっしゃる時は 母子手帳とタオルをご持参ください。 魔床心理十による 助産師による 親と子のタッチプログラム 審明相越 おっぱい相談 (14:00~16:00) (14:00~16:00) 10:00~14:00/14:00~18:00 栄=管理栄養士 保=保育士 子=子育て支援アドバイザー 経=子育て経験者 ※カウンセラー不定期で入ります ●身長・体重測定できます (時間は掲示板をご覧ください) による育児相談 保健師による育児相談 (15:00~15:15)

世の中に子育でほど専い仕事はありません。 私たちの未来を創ることであり、未来の幸せを可能にする仕事だから。

# 第13回 すてきな子育で『トリプルP』

世界的プログラムがへ 大和市に初上陸

年に1回地域家族しんちゃんハウスが活動の理念を生の声で啓発 する目的で、毎年地域の方におすすめプログラムを発信するイベント。 2006年の第1回目から、今回で13回目。毎年100名以上の地域 の方々に情報発信して、子育てについて考えるきっかけしてほしいと

いう内容です。今回のテーマ「トリプルP」は、参加して実際体験することで、子育ての楽しさのヒントに して欲しいという思いで実施しています。

トリプル ピー

### Triple Pって何ですか?

3つのP「前向き子育てプログラム (Positive Parenting Program)」 を略したもので、前向きに子育てをすることで家族生活がずっと楽しいも のとなることを意味しています。オーストラリアの大学で35年前から開発 がはじまり長年の研究によりWHOでも効果が認められています。現在ま

でに世界の20言語に翻訳され、400万人以上の子どもとその親を支援してきました。

### Triple Pの良いところ

- ①大学で開発されたので科学的根拠がある
- ②プログラム化されているのでわかりやすい
- ③すべての子どもに効果的(人種や文化や言語 を超えて。発達に不安があるなども)
- ★机上でなく参加型の活発なセミナーなので、 二人組で親子という設定で進める。
- ★実際子どもの立場、親の立場を体験しながら 進めるので、実感が伴い身につくので、あと で実践しやすい。

#### 無意識なマイナス思考をプラスに転換する作業

●「自分の子育てに自信がある」と胸を張って手をあげられるか

なんでも完璧な人間に育てようとするのでなく、最低限の衣食住を 与えて、毎日笑顔で暮らせていたら満点とすれば自信がわいてくる。

●子どもの問題行動はある程度当たり前だと思えるか

子どもなのだから、はじめからできないことが当たり前、できたらすごい!

●子どもの良い所は言いやすいが、自分の良い所はどうだろう

○○しない所でなく、○○できる所が言えるか? 自分の良い所を確立すると、 他人の良い所が見えてくる。自分の良い所が1つでも見つかれば、軸となり強さになる。

講師

認定トリプルPファシリテーター 松岡 かおり

鎌倉女子短大初等教育学科卒業。 幼児教室講師、子育て支援 NPO 副代表経験を通して親子と関わる。 子育て支援 NPO 副代表。

三浦市家庭教育支援チームの運営 に携わり文科大臣表彰受賞。

企業、学校、行政等でトリプル P セミナーを多数開催。

元 Triplr P International (オース トラリア本部)普及コンサルタント。

#### ●苦手を伸ばすのでなく、得意を伸ばす

○○しないという表現が社会の中に目立つように、

私たちの脳は「〇〇できる」 より「○○しない」に無意識に

寄りがち。

意識してできることを 増やす脳に変換しよう。



